

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2024年8月24日（土） 9時から12時まで
13時30分から16時30分まで

2 会場

豊田自動織機海陽ヨットハーバー

3 プログラム名

セーリング

4 講師（敬称略）

愛知県ヨット連盟 山田 健一朗、本多 哲也（他4名）

5 活動内容

今回行う内容について説明を受けた後、講師の方と、アカデミー生でヨットに乗船し、真っ直ぐ走ること、方向転換することに挑戦しました。ヨットに乗らない時は、補助ボートに乗り、アカデミー生が操作しているヨットに近づき、講師のアドバイスを聞いたり、ロープの結び方（もやい結び）を教わりました。

アカデミー生は一人でうまくできる人もいれば、講師の方に手伝ってもらいながらやっと操作できる人等様々でした。午後からは、いい風が吹き渡り良いコンディションで活動することができました。次回は、海面に浮かぶマークを回る技術に挑戦します。



セーリングについての説明の様子



もやい結びの練習の様子



舵やセールの操作する様子



身体を船外に出してバランスを取る様子

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2024年8月17日（土） 9時から12時まで
13時30分から16時30分まで

2 会場

豊田自動織機海陽ヨットハーバー

3 プログラム名

セーリング

4 講師（敬称略）

愛知県ヨット連盟 山田 健一朗、桑野 安史（他4名）

5 活動内容

セーリング選択者は、午前、午後の2グループに分かれて活動を行いました。始めに「トップアスリートに必要なこと」と題して講義を受けました。世界を目指し日本代表選手になるためには、「時間を管理することや競技を愉しむこと」、「夢や目標設定を明確にすること」、「感謝の気持ちを持ち、謙虚であること」などが大切であることを学びました。

その後、補助員とともにディンギーヨットに乗船し、説明を聞きながら、風を横や風上、風下から受け、実際に舵やセールを操作して帆走しました。ヨットに乗らない時は、補助ボートに乗り、講師の説明を聞きました。



講義の様子



海に出て風向きの説明を聞く様子



舵やセールの操作する様子



身体を船外に出してバランスを取る様子